

(平成25年7月分)

種 類	市況の概況
生 鮮 魚	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、まだい（養成）、たらなどの入荷増量があったものの、さけ、するめいかなどが入荷減少により、前年同月並みとなった。また、前月と比べると、たら、まだい（養成）などが入荷増量があったものの、びんちょう、するめいかなどが入荷減少により、前月並みとなった。</p> <p>一方価格面においては、前年同月と比べると、さけ、するめいかの値上がりなどがあったものの、まだい（養成）、たらの値下がりなどにより、平均単価は前年同月並みとなった。また、前月と比べると、びんちょう、するめいかの値上がりなどにより、平均単価は14%上回った。</p>
冷 凍 魚	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、冷さば、冷するめいかなどが入荷増量により6%上回った。また、前月と比べると、冷するめいか、冷えびなどが入荷増量により8%上回った。</p> <p>一方価格面では、前年同月と比べると、冷さけ、冷えびの値上がりなどにより、平均単価は12%上回った。また、前月と比べると、冷さけの値上がりなどにより、平均単価は3%上回った。</p>
加 工 水 産 物	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、ちりめん、すけそうこなどが入荷減少により6%下回った。また、前月と比べると、塩紅さけ、身欠にしんなどが入荷増量があったものの、丸干ししゃも、ちりめんなどが入荷減少により、前月並みとなった。</p> <p>一方価格面では前年同月と比べると、塩さば、開干あじの値下がりなどにより、平均単価は12%下回った。また、前月と比べると、丸干ししゃも、ちりめんの値上がりなどにより、平均単価は4%上回った。</p>

※生鮮魚：鮮魚，貝類，淡水魚

※冷凍魚：冷凍魚（鯨肉を除く）

品目	市況の概要
鮮魚 ま あ じ	愛媛，三重で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ9%上回ったが，荷動き良かったため，価格は11%上回った。
ま い わ し	愛知，三重で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ39%下回ったため，価格は17%上回った。
さ ば	千葉，三重で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ5%下回ったが，需要の伸びが見られないため，価格は3%下回った。
す る め い か	青森，新潟で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ48%下回ったため，価格は41%上回った。
太 物	総入荷量は，前年同月と比べ7%上回ったため，価格は4%下回った。
は も (近)	徳島，山口で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ7%上回ったが，荷動きが良かったため，価格は前年同月並みとなった。
た こ	岡山で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ21%上回ったため，価格は11%下回った。

品目	市況の概要
冷凍魚 冷さば	入荷量は前年同月並みとなったが、小型サイズ中心のため、価格は4%下回った。
冷するめいか	入荷量は前年同月と比べ103%上回ったが、生鮮するめいかが入荷減少のため、価格は前年同月並みとなった。
加工水産物 塩さけ	入荷量が前年同月並みとなったが、塩銀さけの入荷減少による値上がりなどのため、価格は30%上回った。
開干あじ	入荷量が前年同月と比べ24%上回ったため、価格は5%下回った。